

# 都道府県在宅保健師等会に係る 調査結果について (令和元年9月実施)

国民健康保険中央会保健事業課

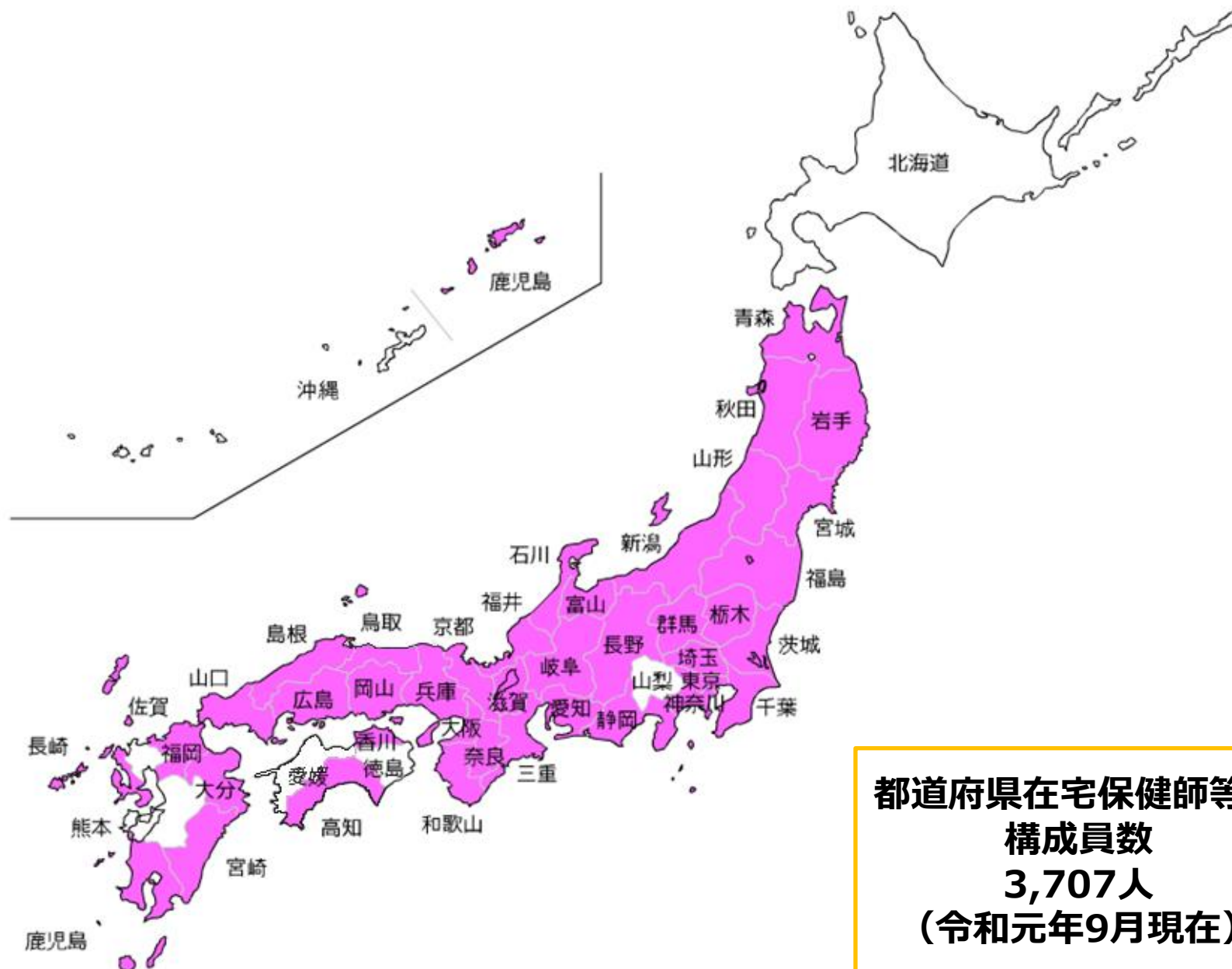
# 1. 在宅保健師等会設置状況①

## ○ 40都府県に設置 (令和元年9月現在)

(令和元年度都道府県在宅保健師等会活動調査より)

都道府県	団体名等	設立年月日	会員	都道府県	団体名等	設立年月日	会員
青森県	青森県在宅保健師の会	H10.4.27	188	愛知県	在宅保健師会「あいち」	H10.9.4	152
岩手県	岩手県在宅保健活動者連絡協議会	H16.2.9	79	三重県	三重県在宅保健師の会 ひまわりの会	H9.11.20	59
宮城県	宮城県在宅保健活動者連絡協議会「けやきの会」	H9.4.1	76	滋賀県	滋賀県在宅保健師の会 湖都の会	H11.11.7	76
秋田県	秋田県在宅保健師等ゆずり葉の会	S57.3.16	87	京都府	京都府在宅保健師の会	H17.10.24	85
山形県	山形県在宅保健活動者連絡協議会(いつわ会)	H13.3.9	229	大阪府	大阪府在宅保健師の会	H11.3.8	118
福島県	福島県在宅保健師の会「絆」	H11.4.20	68	兵庫県	兵庫県在宅保健師の会(ふれあいの会)	H14.9.3	206
茨城県	茨城県在宅保健師の会	H12.3.21	71	奈良県	奈良県在宅保健師の会(秋篠の会)	H11.9.13	46
栃木県	在宅保健師「つゆくさの会」	H7.2.22	158	和歌山県	和歌山県在宅保健師の会	H11.3.9	78
群馬県	群馬県在宅保健師「さちの会」	H11.10.28	56	鳥取県	鳥取県在宅等保健師の会(梨花の会)	R1.5.25	47
埼玉県	埼玉県在宅保健活動者の会	H16.1.29	127	島根県	島根県在宅保健師等の会「ぼたんの会」	H13.5.15	148
千葉県	千葉県在宅看護職等の会	H10.7.31	137	岡山県	おかやま在宅保健師等の会「ものの会」	H13.10.30	56
東京都	東京都在宅保健師の会	H13.5.22	61	広島県	広島県在宅保健福祉活動者の会	H16.4.1	161
神奈川県	神奈川県在宅保健師会「いちようの会」	H12.11.29	91	山口県	山口県在宅保健師会「鈴の会」	H9.9.17	94
新潟県	新潟県在宅保健師の会「燈々会」	S51.6.20	113	香川県	香川県在宅保健師会「オリーブの会」	H11.3	58
富山県	富山県在宅保健師らいちよう会	H9.10.29	66	高知県	高知県在宅保健活動者なでしこの会	H11.10.27	102
石川県	石川県在宅保健活動者連絡協議会	H14.3.8	57	福岡県	福岡県在宅保健師等若草会	H5.11.15	32
福井県	和の会(福井県在宅保健師会)	H10.9.1	54	長崎県	長崎県在宅保健事業みつば会	H10.2.19	68
長野県	長野県在宅看護職信濃の会	S58.3.10	144	大分県	大分県在宅保健師等「虹の会」	H3.10.1	55
岐阜県	岐阜県在宅保健師「結の会」	H11.6.1	51	宮崎県	宮崎県在宅保健活動ひまわり会	H2.10.13	29
静岡県	静岡県在宅保健師の会「つつじ会」	H5.1.13	43	鹿児島県	鹿児島県在宅保健師・看護師会(よつば会)	H7.9.5	81

# 1. 在宅保健師等会設置状況②



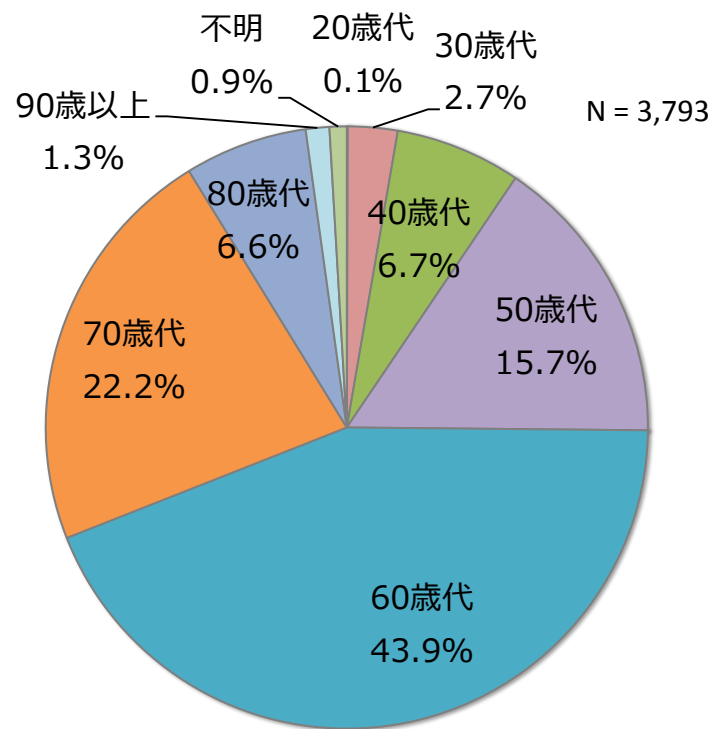
## 2. 会員の状況(年齢構成別)

○会員数：平成29年度3,793名 ⇒ 令和元年度3,707名 (△86名)

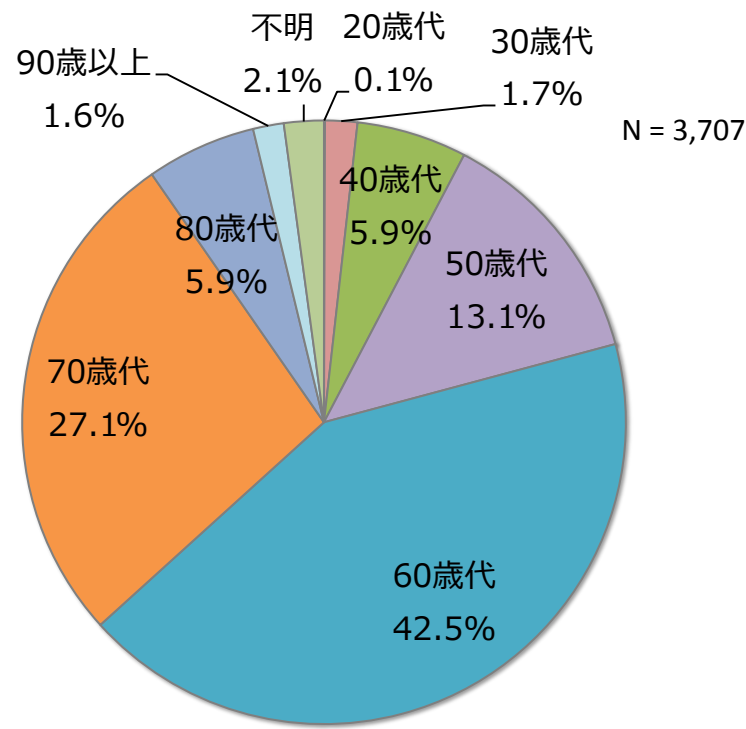
○年齢構成別会員数（令和元年9月現在）

年齢	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	不明
人数	2	64	219	487	1,574	1,003	218	61	79

○年齢構成別割合



平成29年度在宅保健師等会調査



令和元年度在宅保健師等会調査

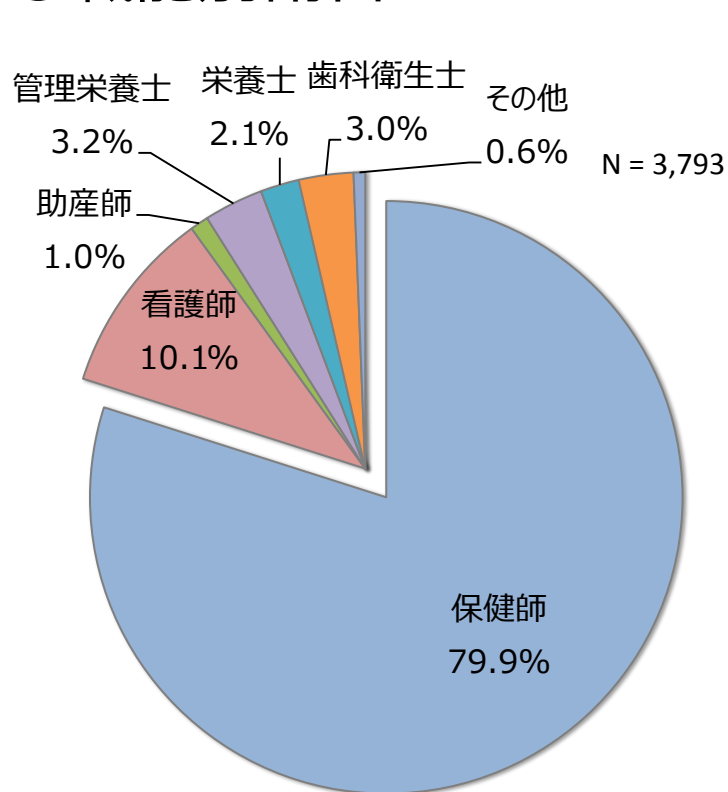
### 3. 会員の状況(職能別)

#### ○職能別会員数（令和元年9月現在）

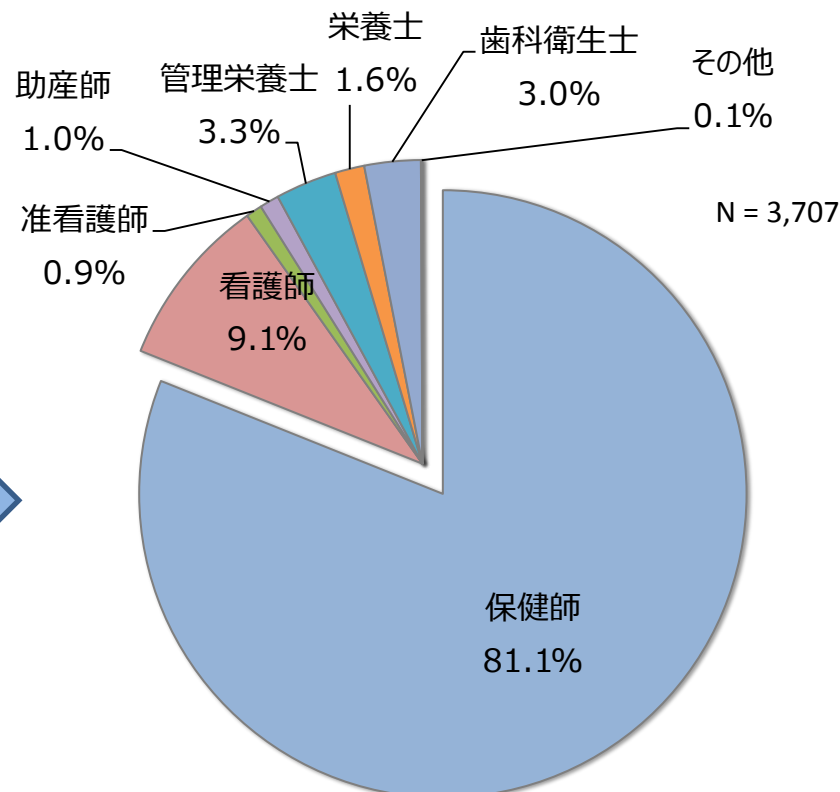
※「准看護師」は、令和元年度調査から新たに追加

	保健師	看護師	准看護師	助産師	管理栄養士	栄養士	歯科衛生士	その他
団体数	40	15	7	13	11	9	9	3
人数	3,005	339	32	38	121	58	111	3

#### ○職能別割合



平成29年度在宅保健師等会調査

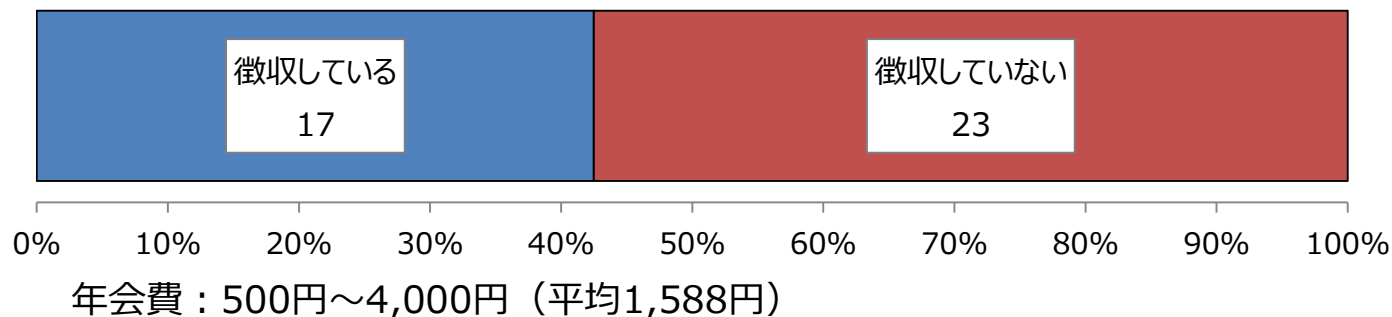


令和元年度在宅保健師等会調査

## 4. 年会費・保険加入状況

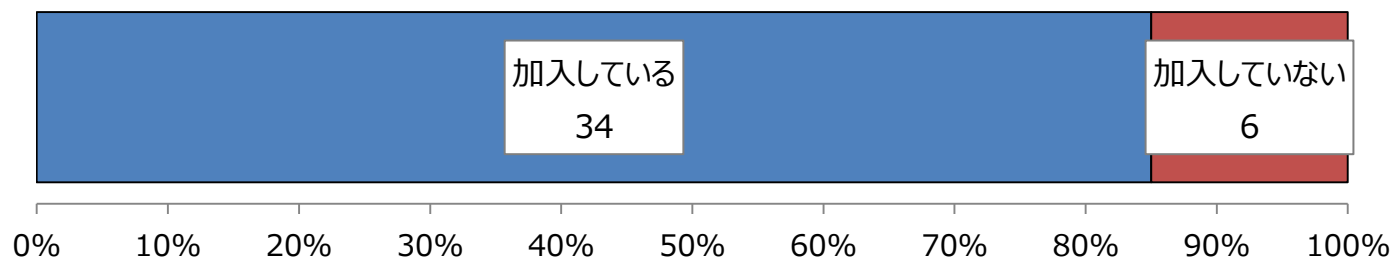
### ○年会費

徴収している会は、平成29年度調査より1減少



### ○保険

加入している会は、平成29年度調査より1減少



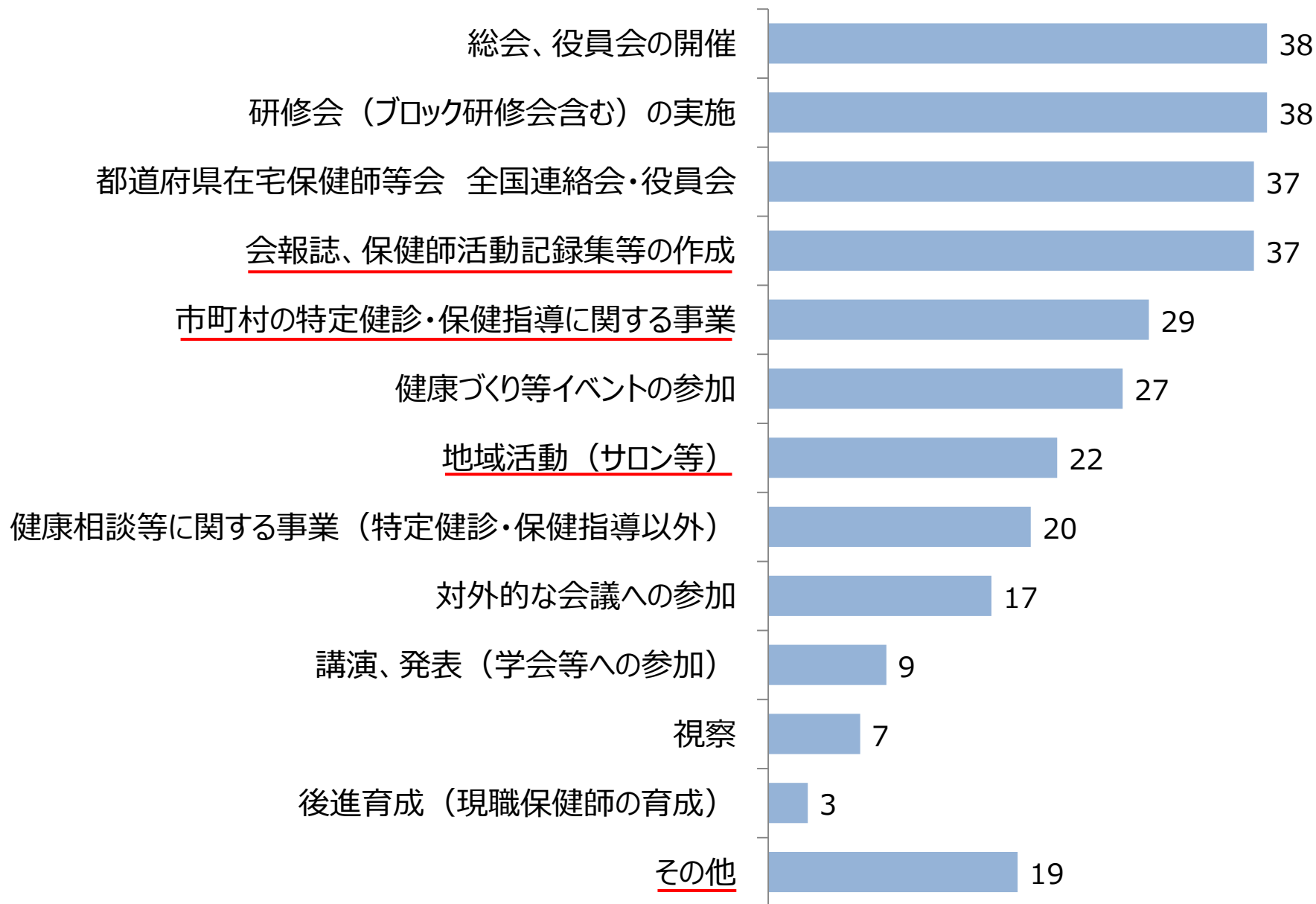
加入している保険料の財源

- ①国保連合会：26
- ②国庫補助：2
- ③会の自己財源：2
- ④その他：4

※複数回答あり

## 5. 平成30年度活動実績①

N = 40

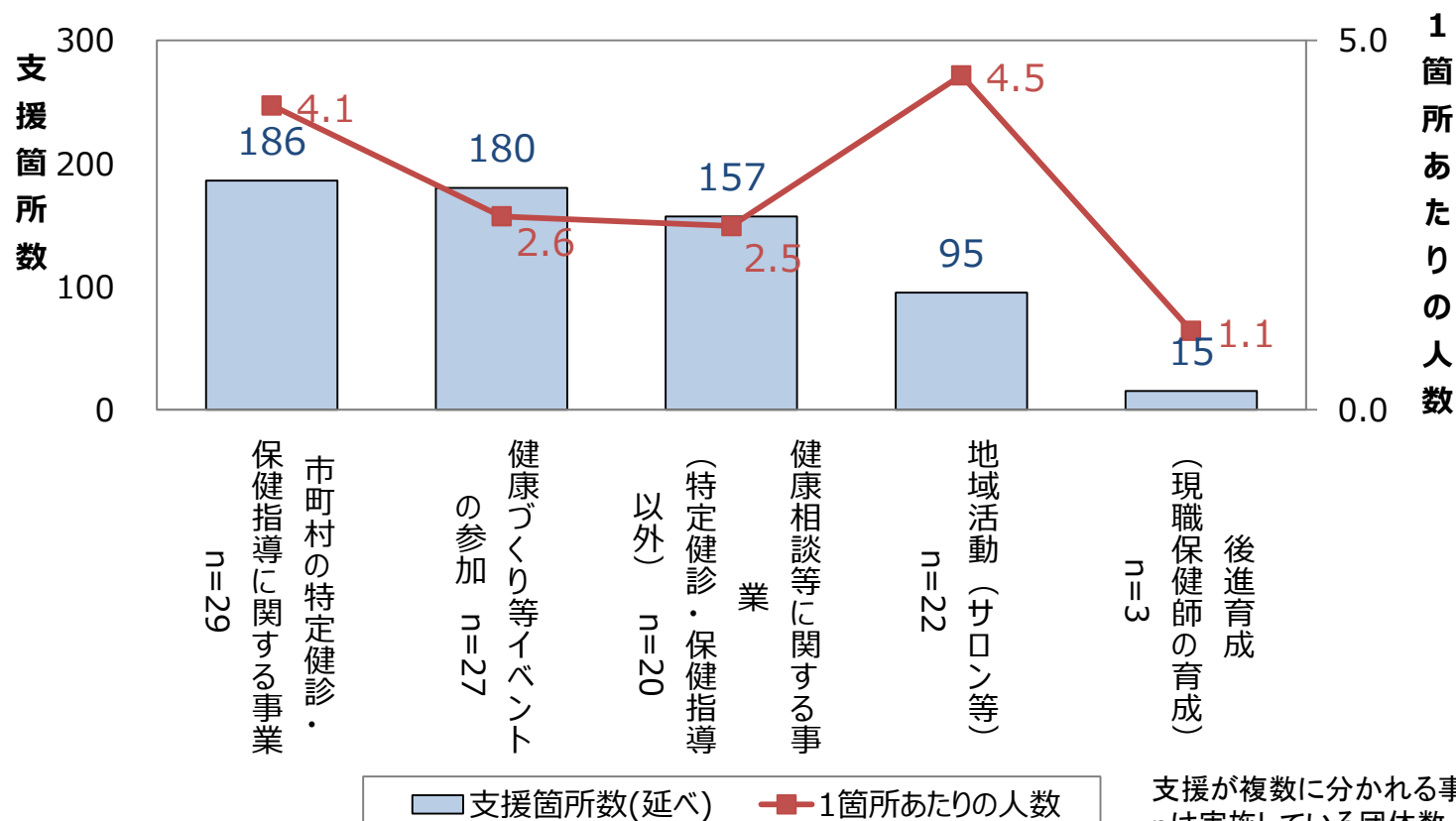


事業種別ごとに実施していれば計上。赤色下線は、平成29年度調査から増加した活動を示す。

## 5. 平成30年度活動実績②

- 支援先が複数に分かれる事業において、事業種別ごとに支援箇所数とそれらに参加している1箇所あたりの人数を示している。
- 1箇所あたりの人数は3人未満で参加であり、少ない人数で支援を実施していることが分かる。

事業種別ごとの支援箇所数及び1箇所あたりの参加人数





## 6.今年度取組み始めた事業

都道府県	事業名	事業概要
青森県	ホームページの掲載	国保連ホームページへ当会のページを掲載
秋田県	保健事業と介護予防の一体的な実施事業（先行取組事例）	後期高齢者医療広域連合主導で関係者打合せ会実施。県内2町村から意思表示あり。家庭訪問による対象者の状況把握や健康教室等。
	老人いこいの家における健康相談	秋田市社会福祉協議会からの委託
福島県	特定保健指導低率保険者への支援事業	在宅保健師による市町村支援を実施するため各機関で実施している研修受講
栃木県	地域における交流会	地域で会員の連携を深めるための交流会の開催(県南地域：7月、県北地域：9月)
	重複・頻回受診者及び重複服薬者訪問指導支援モデル事業(国保連合会事業への協力)	連合会事業による要請に応じ、対象者への服薬等に関する助言を行う
	北関東三県合同による在宅保健師会の情報交換会	栃木県・茨城県・群馬県の在宅保健師会の交流会の開催
群馬県	群馬県在宅保健師「さちの会」災害支援ボランティア実施要綱の制定	実施要綱を作成。災害発生後、長期に住民への支援が必要な場合、市町村からの依頼を受け、派遣。健康相談等の実施。
岡山県	ひきこもり等困難者支援対策事業	地元の私立大学からの依頼により、ひきこもり対象の世帯へ訪問し、アンケート調査を実施
広島県	地区活動活性化モデル事業	地域づくりのための会議を開催し、会として地域の支援を実施する。
山口県	特定健診未受診者への電話勧奨（市町の独自事業への協力）	保険者が主体となって実施する、特定健診未受診者への電話勧奨の協力
	介護予防教材の見直し	紙芝居の情報見直し
	会員状況調査	会員の保健師活動の把握
	「鈴の会」の活性化対策	市町保健師研究協議会にて「鈴の会」の啓発活動
香川県	令和元年度香川県後期高齢者医療広域連合オーラルフレイル対策モデル事業	高齢者の通いの場を利用したオーラルフレイル対策事業に従事
長崎県	離島ブロック立ち上げ事業	離島（五島）ブロックを立ち上げるための打ち合わせ等
大分県	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施	広域連合から委託を受けて、健康状態不明者への訪問を行う
宮崎県	第2回研修会の開催	発達障害の理解と支援

## 7.災害活動について

### 災害協定あり … 2団体

- ・**島根県** : 県との協定。災害時における避難者の健康状態の確認及び健康管理の支援等を行う。
- ・**岡山県** : 平成30年度に岡山県と締結。「岡山県災害時公衆衛生活動への協力に関する協定」に基づき、要請があった場合に協力する。

### 支援策あり … 6団体

- ・**青森県** : 支援依頼内容を役員会で検討して決定している。
- ・**福島県** : 支援策あり。
- ・**栃木県** : 令和元年度に災害時ボランティアマニュアルを作成し、県及び市町に周知。
- ・**群馬県** : 原則県内が対象。被災した住民の健康管理が概ね2週間以上の長期にわたる場合に、市町村からの依頼により、被災した住民の健康管理、健康相談等の支援。
- ・**島根県** : 県内災害時、避難生活が概ね2週間以上にわたる場合に行政の支援終了後、行政と連携とり行う。避難所等に入居している避難住民の健康管理（こころと体の健康相談等）。
- ・**岡山県** : 岡山県または市町村等からの要請があれば、役員会で協議のうえ会員を紹介する。

### 直近2年間に於いて支援依頼があった … 6団体

- ・**青森県** : 東日本大震災における被災地で活動している民生委員・児童委員への支援。
- ・**福島県** : 被災市町村等で働く保健師の紹介。
- ・**愛知県** : 東日本大震災受入被災者支援事業への協力。
- ・**岡山県** : 西日本豪雨災害で被災された地区の子どもを預かる事業において、健康管理全般の支援を行った。
- ・**広島県** : 避難所及び仮設住宅への歯科・栄養・健康相談を実施。
- ・**香川県** : 被災自治体より県に要請があり、県及び近隣の市町保健師のみでは活動が困難である場合、派遣。
- ・**愛媛県** : 「愛媛県災害時保健衛生活動への協力保健師名簿」への登録。西日本豪雨災害時に、登録している会員個人に対し、支援依頼があったと聞いている。 ※愛媛県は会としての運営ではないため、数には含めない。

## 8.活動の課題

41団体の内容を整理

### 背景となる課題

#### 会員の高齢化と減少… 28団体

- ・会員の高齢化
- ・新規会員の減少
- ・会員の減少
- ・再任用・再雇用の増加により入会が減少

#### 活動参加者の減少・固定化… 21団体

- ・活動参加者の減少
- ・会員が就労している
- ・連絡が取れない会員がいる

### 派生する課題

#### 会としての活動について… 17団体

- ・会員のいる地域に偏りがある
- ・事業の拡大ができない
- ・会としての活動が少ない
- ・活動内容を継続できるか不安 など

#### 運営財源… 1団体

- ・運営財源の不足

#### 市町村ニーズへの対応… 1団体

- ・市町村のニーズに対応できる会員数がない
- ・市町村のニーズの把握

#### その他… 5団体

- ・会の周知・広報活動
- ・会員の力量に差がある
- ・移動が負担となっている
- ・新しい情報が得にくい

## 9.新規会員拡大に向けて取り組んでいること

取り組み	団体数
<b><u>個人に呼びかけ</u></b> (会員や保険者に個人への声かけを依頼、支援に行った先で声かけ など)	22
<b><u>会報・チラシを配布</u></b> (市町村、関係機関、連合会主催イベント等で配布、配布先の増加 など)	20
<b>入会案内を送付</b> (行政等の退職者、保険者、関係機関へ送付 など)	10
<b>関係者が集まる場にて周知</b> (保健師連絡会・協議会、保険者支援の会議等において周知 など)	9
<b>ホームページを活用</b> (ホームページの立ち上げ、会員募集の掲載、活動紹介の充実 など)	8
<b>研修会</b> (市町村等を通じ研修会を案内、会員以外でも参加可能 など)	7
<b>会員募集を掲載</b> (会報に掲載、保険者・関係機関の広報に掲載を依頼 など)	5
<b>その他</b> (身近な先輩からの一言メッセージを添えて入会ハガキを送る、タイミングをみて諦めず何度も声をかける、保健師以外でも会員になってもらえるよう会の名称及び規則等を改正し呼びかけ、研修会等への出席が可能であること・活動できる範囲で構わないこと・交流ができること等のメリットを伝える など)	6

# 10.手応えのあった活動①

## 特定健診受診勧奨… 11団体

- ・保健師に受診勧奨してもらうことで、対象者へ健診の必要性や生活習慣に関する説明等、安心して任せられる。
- ・支援したすべての保険者において、前年度よりも受診率が向上した。また保険者からは「未受診者が健診を受診するきっかけとなった」「専門的な知識を持った在宅保健師がさまざまなケースに柔軟に対応してくれ、申し込む人が増えた」との報告があった。
- ・保険者から受診勧奨等の需要が高いと感じられ、専門職の必要性を感じる。
- ・受診率の伸び悩みを抱える市町村保険者も多く、受診率向上、または低下を防いだ、という市町村保険者から反響がある。経験豊富な会員が担当しており、単に受診を勧めるだけでなく状況により体調面の相談にも臨機応変に対応しており、この事業への保険者からの要望が高くなっている。

## 健康劇、紙芝居… 8団体

- ・高齢者サロン等で「認知症予防」「転倒予防」などを上演。わかりやすく、笑いもあり、参加者から好評で、次の依頼も来るなど手ごたえがある。
- ・健康寸劇を、健康サロン等で実施している。食事や簡単にできる運動等も盛り込み、方言を交えた寸劇は身近でわかりやすく、気軽な健康教育の場として地域住民の健康の保持・増進に繋がっている。
- ・その時々健康課題を取り入れ、方言やユーモアたっぷりのオリジナルの脚本で上演し、地域からの要請が年々多くなっている。
- ・県立大学院生と共同で紙芝居を作成。若い世代との交流が持て、会員のやりがいにもつながった。

## 地域活動（サロン）… 6団体

- ・会からの支援後も活動を継続している団体もあり、活動を通じた健康なまちづくりが実践されている。
- ・ふれあいサロンに従事することで、地域の活性化につながっている。
- ・経験と実績を活かし、生活習慣病予防をはじめ介護予防、閉じこもり予防等の事業内容を盛り込み、関係機関、組織と連携して、参加者の交流をはかることができる。

# 10.手応えのあった活動②

## 高齢者に対する事業… 5団体

- ・高齢者いきいき推進事業では、地域の高齢者に対してきめ細やかな支援ができています。
- ・市町村が設置した「通いの場」への支援が少しずつ広がっており、市町村が行う高齢者の保健事業・介護予防の一体的実施に向けた支援に繋がりがつつある。

## その他（主なもの）

### ○体操

- ・オリジナル体操の作成。
- ・いきいき百歳体操の実施。
- ・「開催回数を増やして欲しい」「心身ともに効果がある」「精神的に明るくなった」「人と話すのが楽しくなった」との声が聞かれる。

### ○健康相談

- ・地域住民の方と直接顔を合わせて対話できる機会ということで、参加された地域住民の方からも、「ゆっくりと話を聞いていただけて良かった」「健康管理の良ききっかけとなった」という声や、派遣した会員からも「地域住民の健康づくりに少しでも役立てたことに喜びを感じる」「地域住民の健康づくりへの取り組みを聞いている中で、話を聞いているこちらが元気をいただいた」等の感想をいただいております、地域住民・在宅保健師双方に手ごたえを感じています。

### ○災害に関する事業

- ・被災者の支援として、在宅保健師が個別訪問や健康相談等を実施する。
- ・災害時ボランティア活動に協力出来る会員をアンケート調査により把握し、研修会の開催、災害時ボランティアマニュアルの作成が出来た。
- ・避難所における口腔ケアの支援（義歯の洗浄，ブラッシング指導）。



# 11.国保連合会にとっての在宅保健師等会の活動について

## 専門職としてのマンパワー、経験を生かした支援… 29団体

- ・保険者が実施している保健事業のマンパワー不足に対して、即戦力となっている。
- ・専門知識と経験を活かした保険者支援ができる。
- ・保健師としての今までの経験と実績を活かして、保険者の保健事業をマンパワーと技術面で支援できる点。

## 現職保健師のスキルアップ… 6団体

- ・事業実施等により現役市町村専門職のコミュニケーション能力のスキルアップに貢献。
- ・国保の保健事業を通して、市町の保健師・栄養士等の専門職の人材育成に寄与している。
- ・在宅保健師の知識と経験を市町の若い保健師に伝える機会につながる。

## 地域保健・福祉への寄与… 4団体

- ・国保連合会が行う保険者への保健事業に対して、専門的な技術又は知識を有する者の派遣は豊富な知識や経験を地域の保健・福祉活動に寄与するだけでなく保険者保健師への助言なども含め国保連としても勉強になる部分が多くある。
- ・在宅保健師の会は意識の高い保健師が集まり、意欲的に学んでおられる場となっている。その学び等を地域に還元してもらっているため、在宅保健師の活動は地域の健康の保持増進に寄与している。

## その他

- ・関係機関・関係者との連携ができる
- ・地域の実情を理解している
- ・住民へのきめ細やかな対応など
- ・保険者の要望・現状が把握できる
- ・事業の成果を上げている

## 在宅保健師等会の目的

- 行政、医療機関、医療保険者等を退職した保健師（看護師、助産師、栄養士等）の知識や経験を活かし、市町村の保健事業や地域の保健活動に寄与するとともに、会員相互の親睦を図ることを目的としている。